



教室紹介

藤枝市立藤枝中央小学校ことばの教室は、昭和45年4月9日に藤枝市で最初に設置されました。本年度で49年目になります。学齢の教室が1教室、幼児の教室が2教室設置されています。

	年長児		1年生		2年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
幼児ことばの教室	24	12				
学齢ことばの教室			6	3	9	3
合計	36		9		12	

年長から2年生の子ども達、計57名が、構音の課題や語彙の不足、集団参加が苦手、コミュニケーションがとれない、感情のコントロールが難しい等を改善するために通っています。その子に合わせた内容で個別に指導をしています。会話やコミュニケーションの指導等、必要に応じてペアでの指導も取り入れています。言葉の学習をするには、口や舌を動かす筋力や、ボディイメージ、集中力が必要です。バランスボールやトランポリン、ボール等を使い、プレイルームで身体を動かしたり、工作をしたりして身体機能を高める指導を取り入れています。身体を動かしたり、作業をしたりすることでリラックスし、落ち着いて学習に取り組む子が増えています。



教材は種類別に分けて保管しています。



やったあ！二人で協力して高く積めたよ。

お母さんとじゃんけんグリコ、楽しいな。



よし、うまくできそうだ！



全部入るまでがんばるよ。



最後まで片付けます。



学級目標

「かがやく子」

「一人一人の子どもたちが、自分に自信をもって輝いてほしい。自分には得意なところも、苦手なところもあることを受け止めて、丸ごとの自分を好きだと思えるようになってほしい。」という願いを込めて、「かがやく子」としました。



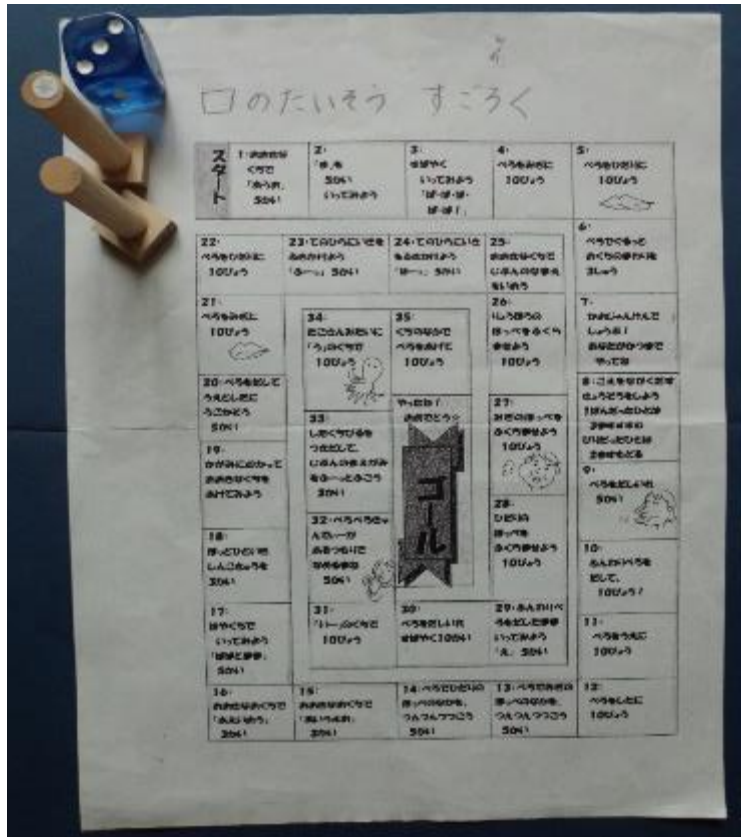
教材紹介

<口のたいそうすごろく>

口の開け方や、舌の動かし方など、苦手な事に取り組むのはなかなか難しいことです。

そんな子どもたちも、すごろく遊びなら大丈夫。サイコロを振って駒を進めながら楽しく取り組むことができます。

指導では、さいころを振る回数を決めたりスタートの位置を変えたりして短い時間でもいろいろなますの練習ができるように工夫しています。



<蝶結び練習キット>

左右のひもの色を変えることで、どのひもをどこに通すかわかりやすくなりました。楽しく結ぶ練習ができるように、猫の台紙にしました。

結び方の手順表は、縦向き、横向き、実物等を用意し、その子がわかりやすい物を使用しました。



猫をかわいくしたい、という気持ちが意欲になり、何回も練習することができました。



上手に結べるようになった後、お花にリボンを結びお家の人にプレゼントしました。

<ぬいとり練習キット>

フェルトでできている縫い方の練習キットです。手触りがやさしく、自由に向きを変えることができます。縫い目に穴を開けてあります。糸は毛糸を使い、針は毛糸針を使います。針が肌に当たっても痛くないので、安心して取り組むことができます。



指導では、縫い方を覚えるだけでなく、集中やヘルプを出す練習としても使いました。